

母親がHIV治療を受けていない場合、 子供のHIV感染率は高い

- 現在、世界中の小児HIV-1感染症例のほぼすべての感染経路が、HIV-1の周産期の母子感染である。
- 妊娠中、分娩時、または授乳を介して感染する可能性がある。
- HIVの周産期の母子感染は、母親がARTを受けていない場合、15～45%の症例に発生する¹。
- 妊娠中のARTにより、周産期の母子感染率を1%未満に減少させることができる²。